【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第７区分
【発行日】平成24年1月12日(2012.1.12)

【公開番号】特開2011-236057(P2011-236057A)
【公開日】平成23年11月24日(2011.11.24)
【年通号数】公開・登録公報2011-047
【出願番号】特願2011-161292(P2011-161292)
【国際特許分類】
Ｂ６５Ｈ　3/48　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｂ６５Ｈ　3/48　３２０Ｂ

【手続補正書】
【提出日】平成23年10月20日(2011.10.20)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
シートを積載状態で収容するシート収容部と、
前記シート収容部に収容されたシートを順次供給するシート供給手段と、
前記シート収容部の一側部に配置され、送風機とエアー吹き出しノズルとを有し、前記シート収容部に収容されたシートの側端部にエアーを吹き付けるエアー吹き付け手段と、
前記シートの最上面に当接して、前記エアー吹き付け手段によるエアーの吹き付けによって浮揚するシートの浮揚高さを規制する浮揚高さ規制部材とを備え、
前記浮揚高さ規制部材は、その基端部が前記シート収容部の一側部の側でシート積載方向に回転自在に支持され、前記基端部から遠い端側にはシートの最上面と当接する当接部分が形成され、前記エアー吹き付け手段によるエアーの吹付けの際には、前記当接部分の当接によってシート積載方向に位置決めされた前記シートの当接部分が、前記エアー吹き付け手段により形成されるエアー流路の上側の境界より下に位置する
ことを特徴とするシート供給装置。
【請求項２】
請求項１に記載のシート供給装置を具備することを特徴とする画像形成装置。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００９
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００９】
本発明に係るシート供給装置は、シートを積載状態で収容するシート収容部と、前記シート収容部に収容されたシートを順次供給するシート供給手段と、前記シート収容部の一側部に配置され、送風機とエアー吹き出しノズルとを有し、前記シート収容部に収容されたシートの側端部にエアーを吹き付けるエアー吹き付け手段と、前記シートの最上面に当接して、前記エアー吹き付け手段によるエアーの吹き付けによって浮揚するシートの浮揚高さを規制する浮揚高さ規制部材とを備え、前記浮揚高さ規制部材は、その基端部が前記シート収容部の一側部の側でシート積載方向に回転自在に支持され、前記基端部から遠い端側にはシートの最上面と当接する当接部分が形成され、前記エアー吹き付け手段による

エアーの吹付けの際には、前記当接部分の当接によってシート積載方向に位置決めされた前記シートの当接部分が、前記エアー吹き付け手段により形成されるエアー流路の上側の境界より下に位置することを特徴とするものである。